

◆養殖業に関する指導（海藻類）

沖縄県もずく養殖業振興協議会

水産海洋技術センター 秋田雄一

1 概要

沖縄県もずく養殖振興協議会は、モズク生産の適正化と価格の安定、モズク流通の円滑化及び消費拡大を図ることにより、会員が行うモズク販促を支援し、もってモズク漁業経営の安定・発展に資することを目的としている組織で、沖縄県漁業協同組合連合会が事務局を務めている。同協議会では、会の円滑な

事業推進に資するため、下部の協議体制として幹事会を設置しており、水産海洋技術センター普及班では、モズク養殖担当普及員が標記協議会の幹事に位置付けられている。

令和6年度は、下記の日程で協議会関係のイベント及び会議に参加した（表1）。

表1. 令和6年度に実施した沖縄県もずく養殖業振興協議会関係の業務

開催日	会議名等	内容
令和6年4月21日	第19回「モズクの日」イベント	協議会会員である勝連漁協は、県内最大のモズク産地漁協である。同漁協では、県内におけるモズクの消費拡大を目的とした販促イベントのため、協議会とは別途「モズクの日」イベントを開催している。そこで、当職らは勝連漁協（平敷屋漁港）に出張し来場者へ沖縄県産モズクをPRした（図1）。 なお、同日糸満市のおさかなセンターでは、協議会主体の第22回「もずくの日」イベントを開催した。
令和6年5月21日	第1回幹事会	第22回「もずくの日」イベントの実施報告及び学校給食事業の実施結果について協議した。またもずく消費拡大緊急対策事業、もずくレシピコンテストの開催及び令和6年産モズクの生産状況について事務局より報告があった。
令和6年7月24日	モズク生産者等の代表者会議	令和6年産モズクの生産状況について各産地の状況を共有したほか、令和7年産モズクの漁期対策について協議した。
令和6年7月30日	第2回幹事会	令和5年度の事業報告・収支決算書・貸借対照表の説明及び、令和6年事業計画・収支予算、会費について事務局から説明を受けた。

令和6年8月15日	令和6年度定期総会	令和5年度事業報告・収支決算書・貸借対照表、令和6年度事業計画及び収支予算書、令和6年度会費・市町村負担金、令和7年産モズク漁期対策、任期満了に伴う役員改選について決議したほか、勝連漁協玉城組合長から、勝連漁協における早摘みモズクの販促についての事例紹介があった。また、水技セ須藤主任研究員より研究事例の紹介があった。
令和6年11月28日	第3回幹事会	「おきなわ花と食フェスティバル2025」及び、令和7年モズクの日イベントについて協議したほか、学校給食事業に関する報告があった。
令和7年2月7日	第4回幹事会	第23回もずくの日イベントを運営する事業者について、企画提案により選定することとなり、(株)沖縄公告と株アド・バの2社の提案を検討した結果(株)沖縄公告と契約することとなった。



図1. 勝連漁協で開催されたモズクの日イベント